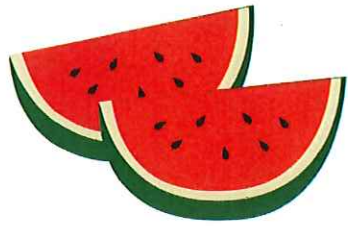


カットウエル(株) 情報通信 第17号

平成28年8月

いつもお世話になっております!



まだまだ暑い日が続いております(〜;) 皆さん体調は大丈夫でしょうか?? 栄養をしっかり取るよう心がけましょう☆
今回からは、プレス加工の中の“**曲げ加工**”についてご説明します!

材料を曲げる場合、曲げる線が直線の場合を“**曲げ加工**”といい、曲線の場合は“成形(フランジ加工)”といいます。

弊社では“**曲げ加工**”を行っておりますが、材料を曲げる場合、プレス機械や“ベンダー(プレスブレーキ)”を使用して曲げます。上記、2種類の機械を使い分ける基準は、曲げるものにもよりますが、長さが短い製品はプレス機械を使用し、長い製品にはベンダーを使用します。

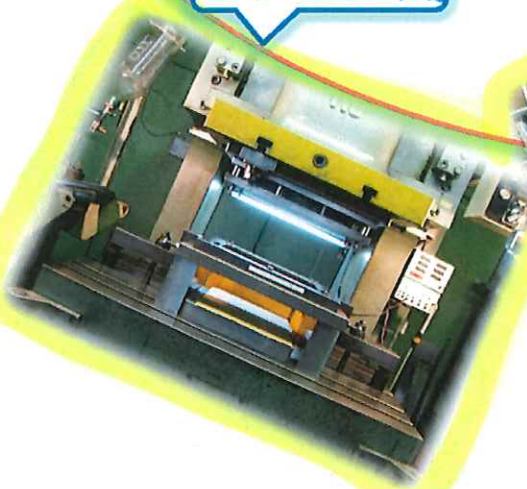
理由は、曲げる速度の問題と、機械の形状に関係します。

(もう少しイメージしにくいので次号ご説明します。)

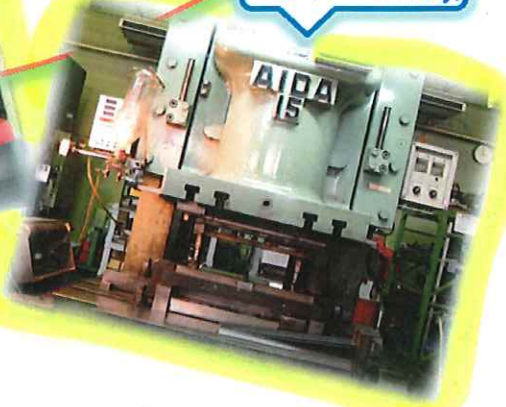
“**曲げ加工**”として曲げられる材料は、板材はもちろん、棒材やパイプ材料などがありますが、弊社の実績としては、板材と棒材の曲げのみになります。プレス担当に聞いたところ、パイプ材料を曲げるとなると新しく金型が必要になってくるそうです★

今回登場した“ベンダー”です★

110t プレス機



150t プレス機



〒959-0214

新潟県燕市吉田法花堂1974番地1

カットウエル株式会社 総務部

TEL 0256-92-3121 FAX 0256-92-3120

HPは <http://www.yoshikawa-group.co.jp/cutwell/>